



仁淀病院からのお知らせ



地域連携室・医療相談室のお知らせ

仁淀病院 ソーシャルワーカー 中本 典子

地域医療連携室・医療相談室とは？

地域の医療機関・社会福祉施設等との窓口として設置されており、効率的な医療を提供するために、地域の先生方や各施設等との連絡・調整を強化し、連携を密にしていくことを目指しています。

その中で医療相談室としては、療養・生活上起こる様々な問題解決へ向けて一緒に考えていくお手伝いをしています。

仁淀病院では

当初は担当職員1名でスタートしましたが、本年4月から、地域連携担当看護師・事務員各1名とソーシャルワーカー2名の配属となりました。地域連携としての具体的な役割は、当院から他の医療機関を受診する際の予約やFAX紹介、また他の医療機関から当院を紹介された患者さんの受け入れを担当しています。

医療相談としての具体的業務は、医療費や介護保険サービスについて等社会保障制度全般（医

療・福祉）に関することを担当しています。入院中や退院後のことについては入院当初から、ご相談の内容や今までの経過、ご不安な点やご希

望等お話をお聞きし、関係機関（ケアマネージャーや介護サービスの担当の方、役場の担当課等）との連携をとっていきます。必要に応じてカンファレンスや家庭訪問などを行い、スムーズに地域へ復帰できるようにお手伝いをさせていただきたいと思

います。相談は無料・秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

地域医療連携室・医療相談室は仁淀病院1階総合受付奥にあります。

※カンファレンスとは=患者の情報交換と話し合いで今後の方針を出す場。



お 礼

3月20日の内覧会には、たくさんの方々にお越しいただき、本当にありがとうございました。その後の引っ越し作業も無事終え、3月28日から新病院での診療を開始いたしました。新しい病院・システムになり、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、よろしく願いいたします。

枝川(卓球)やまもも会様から介助用リクライニング車いすを寄贈していただきました。

仁淀病院

いの町1252番地12畠中晋介様から故 畠中信伊様香典返しとして車いす2台を寄贈していただきました。

介護老人保健施設 仁淀清流苑

紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。

■お詫びと訂正

4月号掲載のお礼に、お名前の誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。「鍋島安義 様」正しくは「鍋島義安 様」です。

偕楽荘

